

フォーラム 子どもたちの今と未来を考える part.VIII

子どもの育ちと「食」

食の「豊かさ」、「貧しさ」とは？

とき 10月29日(土) PM2:00~4:30

ところ フォレスト仙台 2F 第1会議室

(仙台市青葉区柏木 1-2-45)

どなたでもご参加ください 参加費無料

【会場 最寄り駅】 地下鉄利用の方は、北四番丁駅
宮交・市バスの方は、堤通雨宮

お話 平本福子さん
宮城学院大学教授(調理教育学)

話題提供 ①保育の現場から見えること
②養護教員から見えること
③子ども食堂を運営して



食べることは、生きることであり、私たちの日常そのものです。

とりわけ、子どもたちにとって、それは血となり肉となつてその成長を支えているだけでなく、なにを、誰と、どう食べるかもとても大切です。また、自立した食生活の力を育むことも子育てや教育の中で重視したいことです。

しかし、今日では親の働き方の変化など、家庭の食生活や子ども達の成長に与える影響も見逃せません。

家庭の食生活、学校給食や、現在各地に広がりつつある「子ども食堂」など、子どもの育ちの中心にある食生活や食の文化について考え合いたいと思います。

このフォーラムは、今、この時を生きる子どもたちの現実から、子どもの育ちや暮らし、学びを捉え直したいと願い開催しています。

子どもに関わる大人たちが、子どもの今を語り合い、その成長の良き伴走者になればと思います。

フォーラムは、そのための率直で自由な意見がかわされる「ひろば」となるよう願っています。

どなたでもお気軽にお集まりください。

主催 一般財団法人 宮城県教育会館

みやぎ教育文化研究センター

TEL022-301-2403

FAX022-290-4026

E-mail mkbkc@forestsendai.jp